

Rotary
District2660



2023-24年度のための 地区研修・協議会 ローターアクト／青少年奉仕部門

2023年4月8日（土） 15:30～

開会まで今しばらくお待ちください

配布資料確認・地区役員紹介

青少年奉仕統括委員会

次年度委員長 大橋 秀典



ロータリーの危機管理

地区危機管理委員会 委員長 片山 勉



RYLAについて





国際ローター 第2660地区 2023-2024年度 RYLA委員会 地区研修資料



国際ローター-第2660地区

2023-2024年度RYLA委員会

委員長予定者 富永 明 (吹田RC)

RYLA（ライラ）とは・・・

RYLAとはRotary Youth Leadership Awardsの頭文字をとったRI常設プログラム（ローター・章典41.050.）で、日本では「ローター・青少年指導者養成プログラム」と称され、14歳から30歳まで（従来、第2660地区では18歳から30歳まで→23-24年度は18歳から32歳まで）でしたが、を対象とした青少年のためのリーダーシップ養成プログラムです。

期間・時期や内容は主催地区により様々ですが、当地区では、2泊3日の研修期間に、リーダーシップ研修用にプログラムされたゲームなどを実施し、人間関係を向上させることを目的に、参加者同士の交流を通じてチームワークの大切さを実感しながら楽しく学ぶことができる体験型セミナーを実施しています。

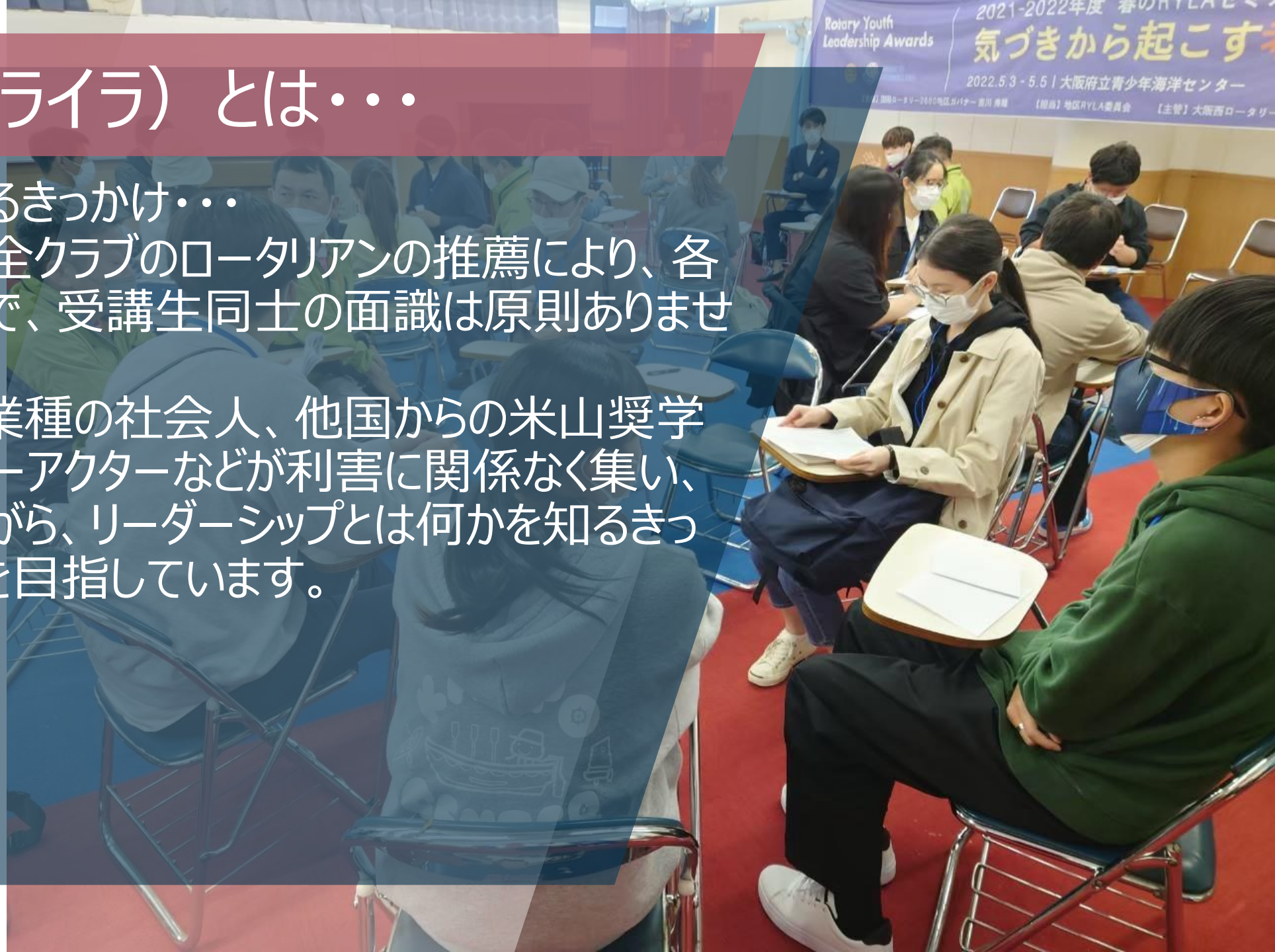


RYLA（ライラ）とは・・・

リーダーシップを知るきっかけ・・・

受講生は区内全クラブのロータリアンの推薦により、各方面から集まるので、受講生同士の面識は原則ありません。

学生やさまざまな業種の社会人、他国からの米山奨学生、区内ローターアクターなどが利害に関係なく集い、交流し、楽しみながら、リーダーシップとは何かを知るきっかけ作りになる事を目指しています。



RYLA (ライラ) とは・・・

なにが大切か・・・

自分の主張が素直に伝えられることは友好の第一歩です。そのためには、相手の主張をじっくりと理解することです。相互理解がなければその関係はいずれ破綻します。従来、人は成長と共にゆるやかにこの方法を学んで来ました。

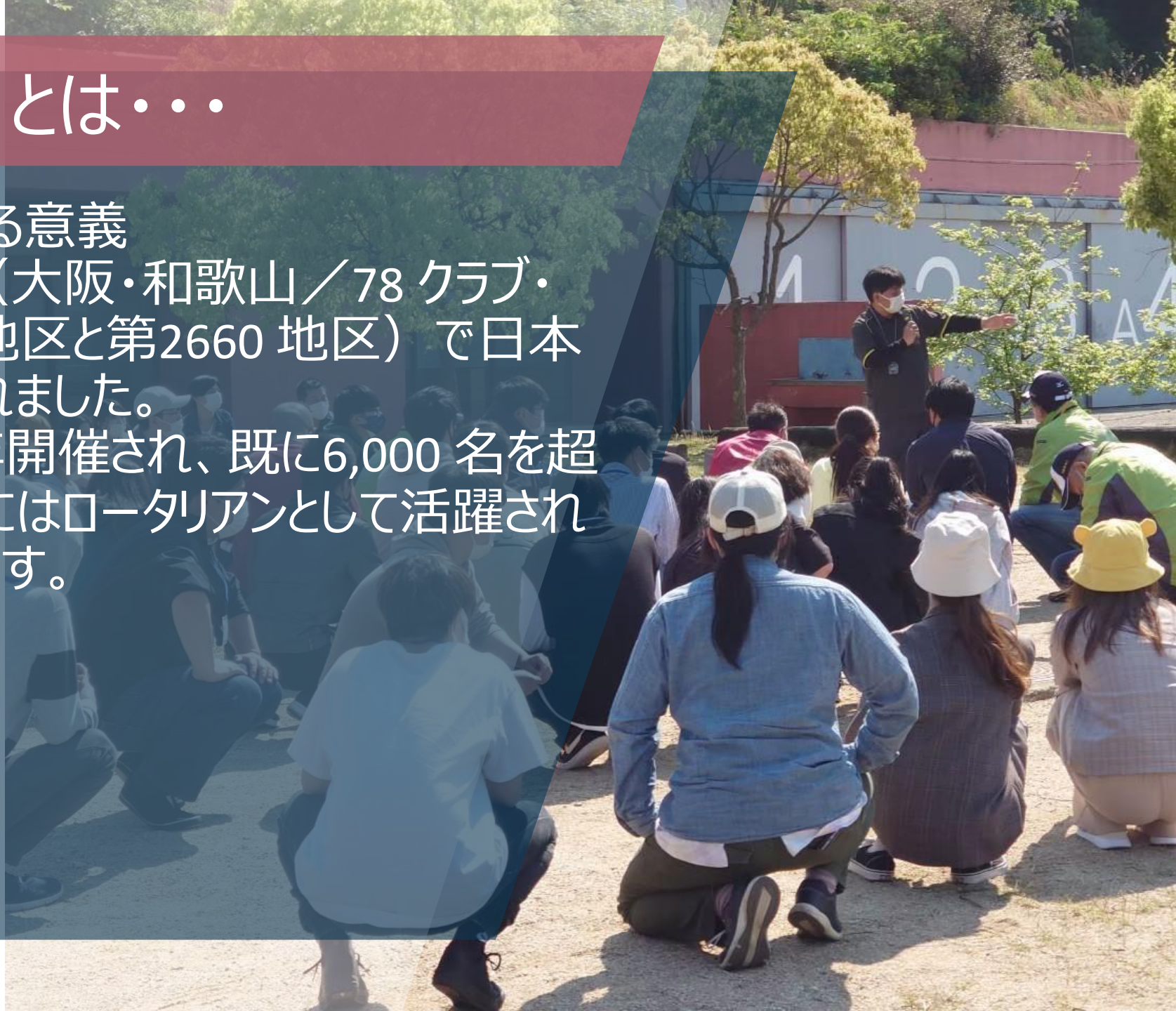
ただ、多くのことを学ばなければならない現代では、これが後回しになっているのではないのでしょうか。

短い期間ではありますが、色々な人たちと語り合い、楽しみながら、その方法を体験します。



RYLA (ライラ) とは・・・

RYLA セミナーをホストする意義
1976年6月、第366地区（大阪・和歌山／78クラブ・
4,800名：現在の第2640地区と第2660地区）で日本
初のRYLA セミナーが開催されました。
以降、40年以上に渡り毎年開催され、既に6,000名を超
える青少年達が受講し、中にはロータリアンとして活躍され
ている方も多数いらっしゃいます。



RYLA (ライラ) とは・・・

RYLA セミナーをホストする意義

RYLA セミナーは私たちの未来を託す青少年を育成する「青少年のリーダーシップ養成プログラム」ですが、同時にホストクラブとして準備から実施までの全てをお世話することにより、他クラブとの交流やクラブ内の活性化が図れます。

そして、何よりも開講式で初対面であった受講生がチームに分かれ、さまざまな研修プログラムを経て、チームとして最良の答えを見出していきながら、やがて固い絆で結ばれたチームに変貌していく様子を体感することで、ロータリアン自身も気づきや学びを得ることができ、ホストクラブとしての団結力が強化されます。



第2660地区 独自の運営スタイル

日本で唯一のTeam RYLA

RYLA セミナーの主となるものは、研修プログラムですが、このプログラムの企画運営を担う役割として、日本のロータリーの中で唯一当地区に存在する組織がTeam RYLAです。

このTeam RYLAは、当地区だけの組織で、RYLAセミナー受講生の中で、このRYLAセミナーの有益性に共感を持ち、研修プログラムの運営や受講生の指導に志を持ったメンバーで構成されます。

このRYLAセミナーによって、Team RYLAメンバーはより高いレベルで自己研鑽の機会を得られ、ホストクラブはプログラム以外の運営面に注力することができる画期的な運営スタイルです。



国際ロータリー第2660地区 2023-2024年度RYLA委員会 活動方針と活動内容

活動方針	<p>開催予定のRYLAセミナーの企画実施を通じて、受講生となる青少年のリーダーシップの向上と地区内ロータリークラブへのRYLAセミナーの認知度向上に努めます。</p> <p>また、今後のRYLAセミナーをよりクオリティーの高いものにするため、Team RYLAのスキルアップ向上のためのセミナーを実施いたします。</p>
------	---

No.	事業名	内 容
1	秋のRYLAセミナー	くずはRCがホストとなる秋のRYLAセミナーの企画運営
2	Team RYLAスキルアップセミナー	RYLAセミナーのプログラムを担うTeam RYLAのスキルアップのためのセミナーをRYLA委員会で実施
3	啓蒙活動	地区内RCへのRYLAセミナーの啓蒙活動
4	他委員会との連携強化	地区の他の青少年委員会との情報交換等連携強化
5	Team RYLAの育成	RYLAセミナーの主要プログラムを担うTeam RYLAの育成とメンバー増強
6	全国RYLA研究会への参加	全国RYLA研究会への参加を通じて、他地区のセミナーの運営、実施方法などを学び、当地区のセミナー内容の充実に寄与する。

国際ローター第2660地区 2023-2024年度RYLA委員会 全14名 (敬称略)

役職	氏名	所属クラブ名
委員長	富永 明	吹田
副委員長	山中 政彦	大阪西
副委員長	土方 慶之	茨木
副委員長	中島 一	くずは
委員	北山 展弘	守ロイブニング
委員	佐竹 禎行	摂津
委員	奥長 浩一	大阪南
委員	時田 崇	大阪平野
委員	高濱 昌次	大阪リバーサイド
委員	岡部 倫正	大阪城南
委員	末松 大幸	大阪淀川
委員	和田 浩孝	豊中千里
委員	倉角 和弥	八尾
委員	藤間 好太郎	大阪水都

2023-2024年度RYLA委員会 Team RYLA メンバー（敬称略）

役職	氏名	所属RAC等
代表	甲斐 翼	大阪東RAC OB
幹事	塚田 徹	
会計	喜畑 翔太	茨木RAC OB
秋RYLAディレクター	菊池 雅人	東大阪RAC OB
春研修ディレクター	嵐 脩真	大阪帝塚山RAC 現役
メンバー	田中 康太郎	大阪御堂筋本町RAC OB
メンバー	池島 詠美	大阪帝塚山RAC OG
メンバー	宮田 陽太	大阪御堂筋本町RAC OB
オブザーバー	森本 秀樹	大阪南RAC OB

2023-2024年度は秋 1 回

秋のRYLA セミナー開催予定

ホストクラブ：くずはロータリークラブ

テーマ：未定

開催日程：（予定）2023年11月3日～5日

開催場所： ロッジ舞洲

定員：60名（予定）

受講生募集は2023年8月下旬開始予定



次年度の前に 今年度の春は

2022-2023年度 春のRYLA セミナー
ホストクラブ：守口イブニングロータリークラブ
開催日程：2023年5月3日～5日
開催場所：大阪府青少年海洋センター
テーマ：既知から機知へ～
基調講演講師：元ラグビー日本代表 大畑大介氏

現在、受講生、ロータリアン及びローターアクター
オンライン視聴登録募集中
受講生受講料：15,000円
ロータリアン終日参加登録料：15,000円
ロータリアンオンライン視聴登録料：15,000円
ローターアクターオンライン視聴登録料：無料



大阪のロータリー100周年を祝おう！



2022-2023年度 春のRYLAセミナーのご案内

- 既知から機知へ -

「知っている」と「できる」は違う！

★ RYLA (ライラ) とは “Rotary Youth Leadership Awards”

若い人々の中にある指導者としての資質を啓発すると共に、青少年としての知識と技術の向上を目的とするプログラムです。
第2660地区では、18歳～32歳までを対象として秋のRYLAと春のRYLAのプログラムがあり、今年度は春のRYLAセミナーを守口イブニングロータリークラブが担当いたします。

*対象年齢は、地区内ローターアクトクラブと併年齢に合わせたため変更しています。

■研修日程

2023年 **5月3日** (水・祝) / **4日** (木・祝) / **5日** (金・祝)

■研修会場 大阪府立青少年海洋センター

大阪府泉南郡岬町淡輪 6190 TEL:072-494-1811/FAX:072-494-1735 <http://www.osaka-kaiyo.com>

■基調講演 テーマ「既知から機知へ」

講師：大畑大介 (元ラグビー日本代表)

プロフィール：小学校3年生の頃にラグビーを始め、東海大学付属大阪仰星高校時代には高校日本代表に選抜される。卒業後、当時、「日本一練習量の多いラグビー部」として知られていた京都産業大学ラグビー部に入部。1998年に神戸新製ラグビー部に入部し、仮定を生かしてトライを量産。日本代表として2度のワールドカップに出場。国際試合トライ数世界記録を保持する(89トライ)。引退後は、日本で開催された「ワールドカップ2019」のアンバサダーとしても活躍。ふたりの娘を持つパパとしての一面もあり、2011年には「ベストファーザー in 関西」を受賞するなど、イクメンとしても有名。



【お問い合わせ】 守口イブニングロータリークラブ

〒570-0038

守口市河原町 10-5 ホテル・アゴーラ大阪守口

TEL: 06-6995-7440 FAX: 06-6995-7441

E-mail: m-evening@msj.biglobe.ne.jp

■主催：国際ロータリー第2660地区 ガバナー 宮田唯子

■担当：国際ロータリー第2660地区 RYLA 委員会

■主管：国際ロータリー第2660地区 守口イブニングロータリークラブ



最後に・・・

RYLAセミナーの本当の良さとは・・・
お互いに面識が無く、それぞれの受講生の生まれも育った環境も、価値観も異なる若者が、わずか3日間という短い時間の中で、相互に認め合い、尊重しながら、一つのチームが形成されていきます。
その時々でそれぞれの受講生の長所によって、チーム内のリーダー役が、ごく自然に入れ替わり、受講生一人一人が自分に合ったリーダー像を見出していく姿に、ロータリアンも間違いなく、大きな刺激を受けることができます。



2023-2024年度
各クラブの青少年奉仕委員会の皆様
次年度は
現地で2泊3日のRYLAセミナーに
ぜひ、終日参加で
ご登録頂きますよう
よろしくお願い申し上げます。

国際ロータリー第2660地区
2023-2024年度 RYLA委員会
委員長予定者 富永 明

ローターアクトについて

地区ローターアクト委員会
次年度委員長 中嶋 茂夫



インターアクトについて

地区インターアクト委員会
次年度委員長 木下 仁湊



青少年交換について

地区青少年交換委員会
次年度委員長 久松 秀雄





青少年交換プログラム

～その素晴らしさと負担や準備～

Rotary
District 2660



rotary
youth
exchange

第2660地区青少年交換委員会



青少年交換プログラムの意義

15才～18才までの高校生を外国に派遣し、同時に派遣国から交換学生を受け入れ、ホームステイする事で、相互に異なった生活様式を経験させる



国際理解を深め、平和の基盤を築く人格形成の機会をあたえるプログラム

世界80カ国で 年間約8,700人参加

交換の種類

- 長期交換 (1年間)
ホストファミリー宅に滞在し、地元の学校に通学する
- 短期交換 (数日～数週間)
夏休みなどの期間中なので 学業の義務はない

長期交換 第2660地区で毎年実施中

長期交換は1学年度にわたります。学生は2、3家族のホストファミリーのもとに滞在し、留学国の学校に通うことが義務づけられています。 **修了証明は保証されない**



短期交換

第2660地区では不定期実施



2、3日から数カ月の短期交換もあり、各交換により期間が異なります。短期交換には次のような種類があります。

- ホームステイ
- ツアー
- キャンプ
- 新世代

ロータリー青少年交換の特徴

- ・RIに認定された地区が参加
- ・青少年交換要覧などで守るべき規準が用意されている
- ・ロータリークラブが用意するホストファミリーに滞在する

**ロータリアンはロータリーの奉仕プログラムの
受益者にはなれない。**

青少年交換プログラムのみ

ロータリアンの子弟の参加が認められている。

帰国生は **ROTEX** に参加

ROTary EXchange student の略

- * 1年間海外に派遣され、帰国した学生達の集まり
- * 自らの経験を活かし、不安を抱く来日学生や、派遣学生の相談役。
- * 地区青少年交換委員会の下でイベントの企画・運営を行っている。
- * 毎月1回例会を開催する。
- * 将来のロータリアン候補生。

派遣学生にとっての素晴らしさ

- 自立心が醸成される。
- 語学力が付く。
- 多角的なものの見方が出来るようになる。

クラブにとっての素晴らしさ

- 異文化交流が出来る。
- ロータリアン同士が強く繋がる。
- ホストファミリーの子女に良い影響を与える。
- 新たなロータリアンの獲得になる。
- 子女の成長を見ることができる。

クラブの負担

- ホストファミリーの確保
(ボランティア誓約書の取付も)
- 予算措置 (地区からの補助金あり)
- 各行事への参加

地区委員会の取り組み

* 次年度派遣に向けての準備

派遣候補生の募集

オリエンテーション

(心構えとプレゼンテーション力)

* 来日生の指導と見守り

オリエンテーション (地区のルール)

スキー研修・広島研修など地区行事

* 派遣生の動向をフォロー

月例レポートなど

青少年交換委員会からお願い

◆派遣希望者のホストクラブになって下さい

クラブで希望者を募集・審査・選定

◆参加クラブは、委員会と受け入れ体制を整備してください

委員会、カウンセラーなど

◆ホストファミリーになって下さい

プログラムに参加しないクラブ会員もホストファミリーになって下さい。

スケジュール

- 応募期限 9月末日
- 候補生の選抜 10月頃
- オリエンテーション 11月～6月(月1回)
- 派遣国の決定 12月～1月頃
- 派遣学生の送り出し 8月中旬
- 受入学生の受け入れ 8月下旬

お願い

- 受入学生の参加が念頭に置かれる年間行事等が予め分かっている場合は、来期が始まる前になるべく早くお知らせ下さい。
- 受入後にクラブ内で自然発生的に受入学生の為の行事を企画し、他のクラブの受入学生にも声を掛けたいという場合には、なるべく早く地区にご連絡下さい。



ご静聴ありがとうございました



ロータリー学友会について



地区学友委員会

次年度委員長 坂田 淳一



「ロータリー学友会への入会促進」

国際ロータリー第2660地区 地区学友委員会
20223-24年度 委員長 坂田 淳一



ロータリアンと学友との関わりについて

地区研修協議会-ローターアクト青少年奉仕部門

国際ロータリー第2660地区 地区学友委員会

2023-24年度 委員長 坂田 淳一

CONTENTS

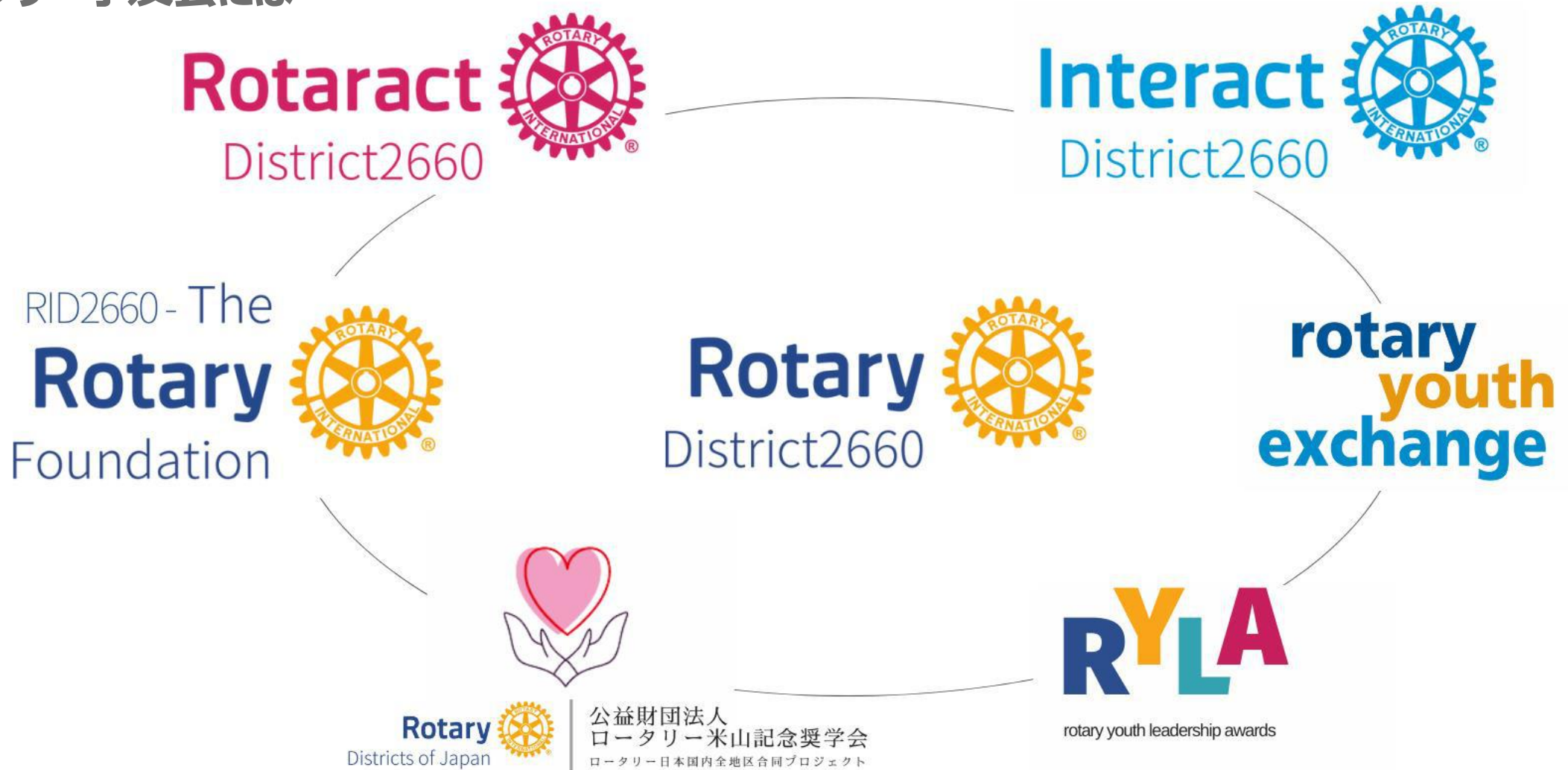
- 1 ロータリー学友会とは/入会のメリット
- 2 次年度の方針
- 3 各クラブへのお願い(10月の学友推進週間)

Chapter1①

そもそもロータリー学友会とは



ロータリー学友会には



大きく7分類 全11のプログラム経験者で構成

質問に

1つでも該当するものは
ありましたか？



学友会と関係「有」

Chapter1②

学友会のメリット



ロータリー学友会
のメリット

1 【for学友】連絡が来る

2 【for学友】ロータリーに触れやすくなる

3 【for学友】プログラム横断的なつながり

4 【forクラブ】学友の育った姿こそが実績の証

5 【forクラブ】クラブの活性化(卓話・会員増強の種)



卒業してロータリーと
関わる事がなくなったね(^o^;)

2.33 PM // Sakaguchi (RAC OB)

お世話になった
ロータリアン元気かな？

Miyahara(RAC OG) // 2.34 PM



久々に一緒に活動してた
メンバーとも話した

2.35 PM // Sakaguchi (RAC OB)

学友メーリスにて案内

学友が興味のあるものに参加

大坂の
ロータリー100周年記念講演と
パネルディスカッション

第一部 富田教授講演
Better Co-Being 実践の未来を共に考える

第二部 富田裕章先生のベストトークショー

◆日時 2022年12月17日(土) 16:00~17:30

◆会場 グランキューブ大阪
A棟10階会議室 5F 507A
〒530-0005 大阪北区中津区5-51
Tel.06(689)5555

◆参加料 無料

◆申込方法 下記WEBサイトにアクセスしていただき、必要事項を入力してお申し込みください。
大坂のロータリー100周年記念講演 参加

◆ご質問/お問い合わせ先 info100@ri2660.gr.jp

主催 Rotary 第2660地区

- 地区大会 基調講演
- 職業奉仕セミナー
- 春の総会
- ロータリーデー
- 周年行事 etc.

Gmail メールを検索

ZOOMウェビナー情報【1/18オンライン職業奉仕セミナー】

← D2660矢野優子 <yano@ri2660.gr.jp>
To 自分

2023/01/13 16:11

ロータリー学友会
幹事 甲斐 昌様

いつもお世話になりありがとうございます。
ガバナー事務所 矢野でございます。
甲斐様にお礼がいきます。

国立循環器病研究センター データサイエンス部長
様

RYLA OB 様

以上2名の方にこちらのメールをご転送いただきたく存じます。
ご多用のところ大変恐れ入りますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

矢野

=====以下、ご転送願います=====

国際ロータリー第2660地区
ロータリー学友会 各位

いつもお世話になりありがとうございます。
ガバナー事務所 矢野でございます。

学友の声

「会社での立場が
変わって、今こそ
ロータリアンの
卓話が聞きたい」

「子どもが出来て、家
族参加できる行事だけ
でも参加したい」
「将来子どもにも青少
年プログラムなんて
どうだろう？」



ROTARYに 触れる機会の増加

ロータリーに触れる機会を
スポンサークラブ、
世話クラブの皆さん、
カウンセラーの方のみ、だけでなく
増やすことができます

学友がロータリーに対するポジティブな
印象を再認識する機会



Chapter2

次年度の活動方針

主な活動計画



2023-2024年度

ロータリー学友会

活動計画

1. ポリオデーイベント

2023年10月



×

Alumni
Rotary
District 2660

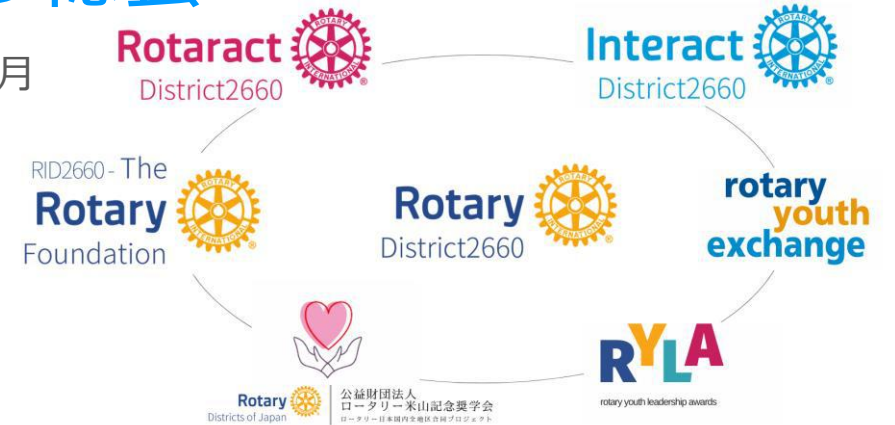


Rotaract
District2660



2. 春の総会

2024年4月



大きく7分類 全11のプログラム経験者で構成

学友会入会を仕組み化




ICEBERG

学友会入会を
仕組み化

鍵

見えない所

過去多数
輩出した学友

An iceberg floating in a blue sea. The tip of the iceberg is above the water line, and the much larger base is submerged. A white bracket on the right side of the submerged part is connected to the text '過去多数輩出した学友'. A thin black line with a red dot at the end points from the text '学友会入会を仕組み化' to a small red dot on the peak of the iceberg.

学友会入会を
仕組み化

各クラブのご協力



過去多数
輩出した学友

鍵

見えない所

Chapter3

各クラブへのお願い



RECONNECT WEEK 2022



ロータリー学友 参加推進週間

Rotary Alumni Reconnect Week

RECONNECT WEEK 2023



R I 理事会は、**10**月**7**日を含む**1週間**をロータリー学友参加推進週間として、ロータリー学友をクラブの例会や奉仕プロジェクトに招待し参加してもらうことを奨励しています。

10月は「米山月間」 兼「学友参加推進週間」がある

卓話講師として招待 01

例会(家族会)に学友を招く 02

例会時間の検討(夜) 03

学友会に登録 04

A woman in a black headwrap with red accents is smiling broadly, looking towards another woman in a red garment. The scene is set in a room with other people in the background.

TOGETHER, WE

CONNECT



学友と再び再会する機会を

各クラブ10名ずつ学友会入会されれば一気に800名程の人が学友の5つのメリットを享受できる
→クラブの活性化にも繋がる

革新的クラブの設立の種

Chapter4

最後に

クラブへ
持ち帰る

会長幹事部門
青少年奉仕部門
それぞれで説明
擦り合わせて
クラブとして対応
していただきたい

学友は
原石

それぞれのクラブの
・クラブの会員増強
・クラブの活性化
・新たな可能性
・実績の証
(学友の成長した姿こそ)

具体的な
アクション

次年度具体的な
アクションが
起きれば
今後継続して
効果を発揮します

本日のまとめ CONTENTS

① ロータリー学友会とは/入会のメリット

唯一のプログラム横断組織

学友の“今”に合った**機会が提供**される

② 次年度の方針

ポリオデーと春の総会

入会の仕組み化 但し、**過去には届かない**

③ 各クラブへのお願い(10月の学友推進週間)

月間・週間を活用してください

学友会に**登録**してもらおう(**無料**)

▶▶▶▶ ご清聴ありがとうございました

Rotary
District2660



閉 会

皆さま お疲れ様でございました